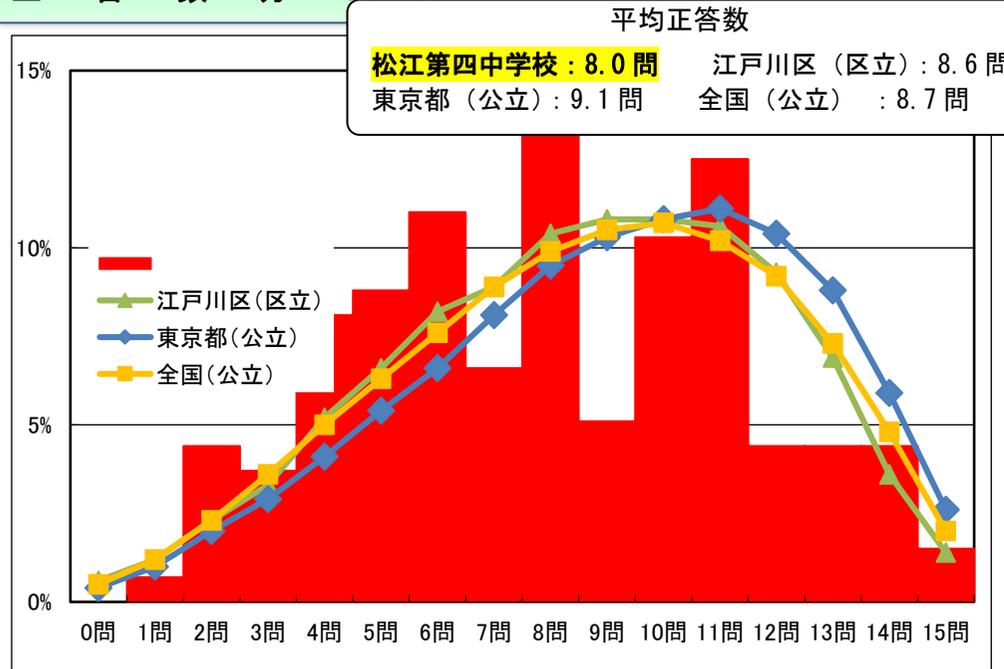
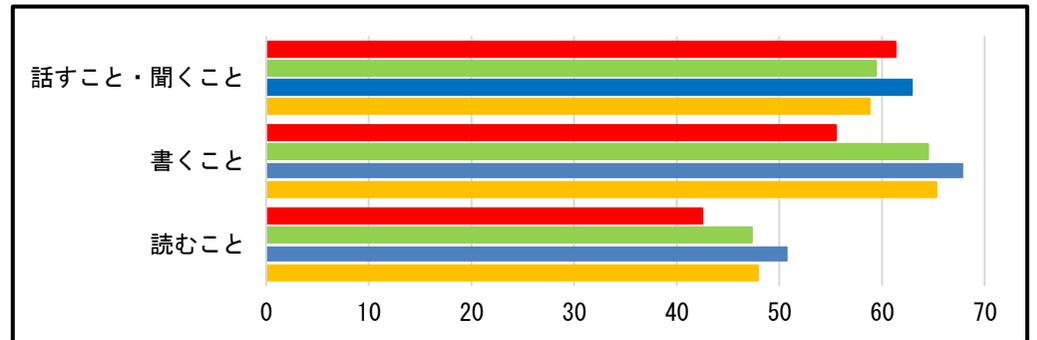
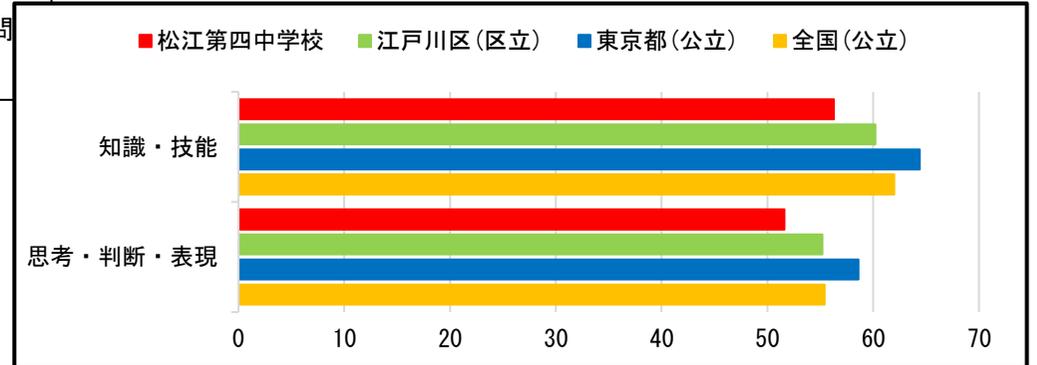


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 松江第四中学校

## 正答数分布



## 「領域別」の結果



## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

国語	上位 ← 下位			
	A層 12~15問	B層 9~11問	C層 7~8問	D層 0~6問
松江第四中学校	14.7	27.9	20.6	36.7
江戸川区 (区立)	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都 (公立)	27.7	32.2	17.6	22.5
全国 (公立)	23.3	31.4	18.8	26.5

## 【平均正答率の差】

松江第四中学校	53%
江戸川区 (区立)	57%
東京都 (公立)	61%
全国 (公立)	58.1%
都との差	8ポイント

## 【分析結果と授業改善に向けて】

国語科全体として、東京都および全国の平均を下回っている。都平均と比較すると、全体では8ポイント下回っている。特に「書くこと」について12.4ポイント下回っていることが読み取れる。よって、今後の指導については、漢字や文法などの知識事項の定着を図るために、課題や補習教室などを活用しながら、反復学習を行っていく。また、授業の中で、自分の考えを書く時間を増やし、様々な形式の記述問題等に対応できる力を身につけさせていく。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都（公立）のデータを基に定めている。